

## お金体験

### An Experience with Money

アマンダ・バーチ

Burch, Amanda

82-372(A) Advanced Japanese II

低所得者のことの問題について、私たちは何もできないのだろうか。お金がないから、私と同じ生活を楽しむことができないのか。お金しか理由がないか。低所得者は私と同じ、人間ではないのか。どうして私には、幸せな生活ができるけれども、あの人ができないのか。

昨晚、ホームレスのお祖母さんに初めて会った。最初に、私のルームメートがお祖母さんに会った。問題があって、手伝ってもらいたがっていた。「私のことについてなにもできない？」と言っていた。ルームメートが彼氏と私を連絡してきた。車で、ホームレスのお祖母さんに会って、行きたがっていた場所に運転していた。でも、話す時に、変なことが一つずつ言っていた。「19ドルは二週間ぐらいの家賃だ。19ドルだけが必要だ。」「2ヶ月の家賃は、19ドルだ。」一つずつ、うそを見られた。私たちは、どうすれば良いかどうかわからなかった。行きたがっていた場所に運転したが、お金があまりあげたくなかった。私にお金より人が大事だけれども、うそしたから、あげたくなかった。でも、あげない時に、お祖母さんにとっても怒られていた。結局、18ドルをあげた。

こんな体験から、人々が他の人を手伝いたくないかもしれない。確かに、うそつきなどに会える。しかし、問題が本当にある人がいたら、何もしなかった方がいいのか。確かに、今、18ドル以下がなくなったけれど、あのお祖母さんの体験で、昨晚の時の事は普通だろうと思う。麻薬などを買うのは、あのお祖母さんに普通らしい。お金を上げるのは、もっと改悪にならないと思う。最善の成り行きができたら、手伝うことができた。最悪の成り行きにってしまったら、問題が変更しなかった。それで、18ドルは小さくないけれど、大きくない。大学の学費は一年間に4万ドルだ。アパートの1ヶ月の家賃は450ドルだ。18ドルは大きくないと考えられないか。私の意見で、本当に問題がある人が世界にいるから、本当に自分で仕方がない人がいるから、うそにもかかわらず、何もしないことができない。